

带状疱疹ワクチン

これまで带状疱疹の予防には**水痘生ワクチン**が使用されていましたが、2020年より、新たに不活化ワクチンである**シングリックス**が導入されました。

シングリックスは従来の**水痘生ワクチン**に比べて発症予防効果が高く、効果の持続期間も長くなっています。また、**水痘生ワクチン**は、免疫機能の低下している方への接種ができませんでしたが、**シングリックス**は不活化ワクチンのため安全性にも優れており、免疫機能の弱った方でも接種が可能です。

当院では上記2種類のワクチンを取り扱っています。どちらのワクチンにもメリット・デメリットがありますので、下記の比較表を参考にご検討ください。

接種をご希望の方は、電話または受付にてご予約をお願いいたします。

	弱毒生水痘ワクチン(ビケン®)	シングリックス®
種類	生ワクチン	不活化ワクチン
予防効果	約 50%	90~98%
神経痛の予防効果	約 67%	約 90%
持続時間	5 年程度	9 年以上 (新しいワクチンのため研究中)
副反応	接種部位の軽度痛み・腫脹・発赤	接種部位の中等度痛み・腫脹・発赤、 筋肉痛、倦怠感、頭痛 (水痘ワクチンより副反応が強くなる 可能性あり)
禁忌	免疫抑制状態の方 妊婦 抗生剤アレルギーのある方	不相当者なし
適用年齢	50 歳以上	50 歳以上
接種方法	皮下注射	筋肉注射(2 回接種)
費用	9900 円	22000 円/回
長所	・費用が安い ・接種回数が 1 回	・予防効果が高い ・免疫が低下していても接種可能
短所	・効果が劣る ・免疫が低下している方は摂取 できない	・接種費用が高い ・接種回数が 2 回 ・副反応発現率が高い